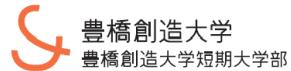


PRESSRELEASE



【プレス発表日】

2023年4月1日（土）

【タイトル】

豊橋創造大学・豊橋創造大学短期大学部大学の大学ブランドのリニューアルについて

【ポイント】

- ・大学ブランドのリニューアルを実施し、ロゴマーク等を一新します。

【概要】

本学では、2023年4月1日より、大学ブランドのリニューアルを行い、ロゴマークなどを一新させていただきます。本学は、豊橋短期大学として1983年に開学して以来40年が経過しました。短大からスタートした大学も、現在では、大学・大学院、短大を有するまでになりました。今般、この短大創立40周年を契機として、大学及び短期大学のロゴマーク等大学ブランドを一新させていただくことになりましたので、皆様にご報告させていただきます。2023年度からは、この新しい大学ブランドコンセプトのもと、これまで以上に地域に開かれた大学として、また、地域の未来を創造する大学として、様々な教育研究活動に取り組んでいきたいと考えています。

以上

【大学プランディング担当】

豊橋創造大学・豊橋創造大学短期大学部

企画室/入試センター

電話：0532-54-9725 FAX：0532-54-9732 メール：nyushi@sozo.ac.jp

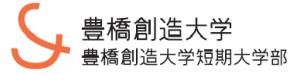
【お問合せ】(報道に関すること)

豊橋創造大学・豊橋創造大学短期大学部

地域連携・広報センター

電話：0532-54-9729 FAX：0532-54-9731 メール：chiren@sozo.ac.jp

PRESSRELEASE



【新しいマーク/ロゴタイプ/タグライン/ステートメント】



豊橋創造大学

“&”と愛称「創造大」の頭文字“S”的圖形化

人や地域とともにある大学であることを、
ゆるやかな曲線で構成した“&”と“S”的融合した記号のような图形で象徴した。
抽象的な表現することで見た人の想像を喚起し、
大学とのコミュニケーションのきっかけとすることを狙っている。
温かみがあり活発なイメージのオレンジ色を
大学のブランドカラーとして設定している。

普遍的なケアの精神を文字の形状に

温かみや優しさを適度に感じさせるオリジナル文字を開発した。
文字を構成する角の一部にのみ丸みを与えることで
大学としての知性や権威性は担保しつつ、
創造大の魅力であり独自性である人間味を表現している。

人をケアする精神

看護/理学療法はもとより他の学部学科も教職員も
「人をケアする」ことがこの大学の重要な精神性であり、
地域社会においても必要とされている。
(ステークホルダーアンケート結果より)

一人ひとりのアイデアと行動

目の前の人々の困りごとに対して
小さくてもアイデアを発想し、仲間と共有し
行動に移すことが、状況を変え、地域を変え、
社会を変える課題解決につながることを
この大学では創造性と考える。

Care & Idea

向き合い、ともに進む

地域と大学、学生と教職員、人と人がしっかりと向き合い、課題を見つけ
ともにそれに取り組む姿勢が
今後この大学が強化し、アピールするポイントである。

マーク・ロゴタイプ・タグライン

ステートメント



Care & Idea
豊橋創造大学
豊橋創造大学短期大学部

Care & Idea

それは
一人ひとりに向き合い 共感すること
アイデアを生み出し 自分から動き出すこと

ここには その力を育むための
実践的で専門性の高い 学びと研究がある

学生一人ひとりの能力を引き出す教職員
そして 心を分かち合える仲間がいる

さあ ともに未来を創造しよう